

8月1日(水)

研修スタート&研修地オリエンテーション

朝8時45分。全員、元気に登校しました。今朝は、曇り空でしたが、午後は良いお天気になりました。学校に着くと早速、お互いのホストファミリーについての話が始まりました。「みんな親切で、これから楽しくなりそう!」、「思っていたより英語が通じた!」、「夕食がとても美味しかった。」など一夜明けた感想は様々でした。全体的には、昨日の緊張した表情とは変わり、リラックスした笑顔でホームステイ先での楽しい生活ぶりがかがえました。

各クラスの授業は、今日の午後に訪れるチェルトナムの町やグロスターについての授業が行われました。鉱水が湧き出ることによって貴族の保養地として栄えていったチェルトナムの歴史や、チェルトナム市の紋章がハト・本・木で構成されていること、おみやげの情報など色々なことが話題になり、授業が進んでいきました。

午後からはオリエンテーションで、隣町のグロスターへ向かいました。シティーセンターの中心には、ノルマンディー様式のグロスター大聖堂がそびえ立っています。グロスター大聖堂の歴史は深く、1089年から1499年の410年間もかけて建設されました。1216年には英国国王ヘンリー3世の戴冠式が行われ、1330年には、バークレー城で暗殺されたエドワード2世が埋葬された場所でもあります。美しいステンドグラスや祭壇

などの説明を受けた後、大聖堂の中を見学しました。この大聖堂は、ハリーポッターの映画で何度も登場しています。生徒たちは目を輝かせながら写真をたくさん撮っていました。



グロスター大聖堂に隣接した裏道には、ピーターラビットの著者として有名な Beatrix Potter のお店もあります。このお店は以前、仕立て屋さんだったそうで、ポッターさんが今から約 120 年も前となる 1897 年にグロスターを訪れ、このお店を元に「グロスターの仕立て屋」というお話を書いたということで有名です。小さなお店の中には所狭しと、かわいいピーターラビットグッズが並んでいました。お店の奥には田舎のキッチンが再現され、2階は珍しいコレクターズアイテムが展示されていました。



グロスター訪問の後、バスに乗り込みチェルトナム市にあるチェルトナム出身の音楽家「ホルスト」の生家を見学しました。彼が生まれ、幼少期を過ごした家は、現在博物館となっています。ホルストがあ有名な「惑星」という名曲を作曲したピアノをはじめ、洗濯場、キッチン、メイドさんの部屋などを見学しました。今から 140 年ほど前の当時の生活についてたくさん学ぶ事が出来ました。



ホルストの生家を見学後、緑がいっぱいのピットビル公園を通り、1740年に初めて
チェルトナムで源泉が見つかった場所として有名なポンプルームに立ち寄りました。
ポンプルームは、昔、上流階級（貴族）の人々がSPA（温泉という意味）から湧き出
る薬効のあるお水を飲んでいた場所です。現在では、400人ものが入れる大きなホ
ールでパーティーやイベントがよく開かれています。その後もチェルトナムの街の散
策が続きまして。市庁舎、チェルトナム出身の音楽家「ホルスト」像があるインペリ
アルガーデン、トレヴィの泉の模作の噴水、イギリス内でベストショッピングストリ
ートのランキングにもランクインしたメインストリート「プロムナード」など、英国
人の先生方により名所や歴史の説明を受けました。“花と緑の美しい町”として有名な
チェルトナムには、沢山の公園があり、花や木が綺麗に植えられ整備されています。



明日からは英国人学生が授業に参加し、生徒たちの授業のサポートをしてくれます。積極的に話しかけ、質問をして英語を話す機会をより多く持ってほしいと思います。

